

令和 5 年度 第 7 回 第 3 部会（水辺／緑化） 会議概要

日 時	令和 5 年 12 月 14 日（木）午後 1 時～
会 場	中央区役所 5 階 対策室 1
出席委員	田中委員、伊藤委員、小林（栄）委員、小林（寿）委員、渡部委員、佐藤委員、八木委員、森本委員
欠席委員	—
関係課	<窓口サービス課>大屋主幹、鈴木主査
事務局	<地域課>荒井係長、小熊主査、池田主事

議 題	（１）鳥屋野潟について関係団体との意見交換
会議内容及び 決定事項等	<p>○鳥屋野潟で活動する団体を招き、活動や鳥屋野潟の現状について、お話を聞きました。</p> <p>①鳥屋野潟漁業協同組合 理事 大野 彦栄</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥屋野潟の現状や生物、環境等の説明。 ・地権者は 1,000 人程(内個人地権者は 50%)で用地買収も容易でない。 <p>②新潟水辺の会 顧問 相楽 治、代表世話人 長谷川 隆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちに、潟に触れる機会を提供する「がってん（潟展）プロジェクト」や空芯菜の栽培（水質改善にも貢献）を実施。 ・市民に潟を知ってもらい、ふれてもらう機会作り（ガイド、マーク、映像、パンフレット等）が必要。 <p>③日本野鳥の会 副会長 岡田 成弘</p> <ul style="list-style-type: none"> ・潟に来る鳥の調査を実施。 ・鳥屋野潟には、ハクチョウやカイツブリ等約 180 種類の鳥が来ている。 <p><配付資料></p> <p>鳥屋野潟の現状・生物・環境・未来、鳥屋野潟漁協の地域活動、鳥屋野潟の価値づくりのパラダイム転換を！、キッカケは子供の眩き、空芯菜サポーター、新潟市で学ぼう SDGs、野鳥会報、鳥屋野潟ハクチョウ類生息状況</p> <p>○関係団体に助言をいただきながら、部会活動について検討しました。</p> <p><活動案></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が行きたくなるような潟を作る（イベント、食など） ・イメージ図をつくる ・公開フォーラムの開催 ・市民目線の考え・出来ることを部会として提案する
次回日程	令和 6 年 1 月 18 日（火）午前 10 時～ 中央区役所 5 階 501 会議室